

第139回 信濃教育会総集会佐久大会

テーマ：信州教育の創造～未来を拓く職能の向上～

期日 令和7年7月5日（土）会場参加 ※You Tube Live視聴による参加も可能（会員限定）

会場 小諸市文化センター 〒384-0801 小諸市甲1275-2 電話：0267-23-8880

日程

◇ 受付 9:00～ 9:25

◇ 開会式 9:30～10:05

会長挨拶 来賓祝辞 来賓紹介 祝電披露 など

◇ パネルディスカッション 10:15～11:30

・テーマ：信州教育の明日を拓く～子ども一人一人の学びを豊かにする授業～

・パネリスト

小海町立小海中学校

赤羽 雄太 教諭

上田市立長小学校

若林 史也 教諭

飯島町立飯島中学校

鈴木 雅美 教諭

長野市立城東小学校

遠山 大紀 教諭

・コーディネーター 信州大学教職大学院

谷内 祐樹 教授

《 昼 食 11:30～12:35 》

□ポスター展示見学

・昼食の前後にホワイエにあるポスターセッション用のポスターをご覧ください。

・ポスターは令和6年度教育研究論文・教育実践賞受賞者が作成しました。

7/10(木)、11(金)、14(月)にオンラインによりポスターセッションを行います。

◇ 講演 12:35～13:55

講師 信濃教育会教育研究所所長 岩川 直樹 氏

演題 かかわりを編み直す教育

◇ 信濃教育会オーケストラ・佐久教育会合唱団による演奏会

14:10～14:45

指揮者 木村美音子さん 信濃教育会オーケストラ常任指揮者

（洗足学園音楽大学講師）

演奏曲目 エルガー作曲「エニグマ変奏曲」より「ニムロッド」

ビゼー作曲「アルルの女」より「パストラル」「ファランドール」

飯沼信義 作・編曲「信濃讃歌」

◇ 閉会式

14:50～

信濃教育会総集会佐久大会を盛り上げる2人の若手会員



小諸市立坂の上小学校
植木 裕大 教諭

川上村立川上第二小学校
荒井 陽花 教諭

今年の進行は私たちが
務めます！

私たちと一緒に、総集会
で学びましょう

皆さんとお会いできるの
を楽しみにしています！

パネルディスカッション 10:15～11:30

テーマ：信州教育の明日を拓く

～子ども一人一人の学びを豊かにする授業～

4名のパネリストのみなさん

コーディネーター



赤羽 雄太 教諭
小海町立小海中学校



若林 史也 教諭
上田市立長小学校



谷内 祐樹 教授
信州大学教職大学院



鈴木 雅美 教諭
飯島町立飯島中学校



遠山 大紀 教諭
長野市立城東小学校

今年もパネリストの実践を
もとに、予定調和ではない
ディスカッションが期待さ
れます！

(注) ポスターセッションについて

○今年、7/10(木)・11(金)・14(月)にオンラインで実施します。

発表者及び日程は下表をご覧ください。

○発表者は、令和6年度の教育研究論文・教育実践賞の受賞者です。

○発表をお聞きになりたい方は左側の、またポスターをご覧になりたい方は右側の二次元コードよりお入りください。



参加申込用



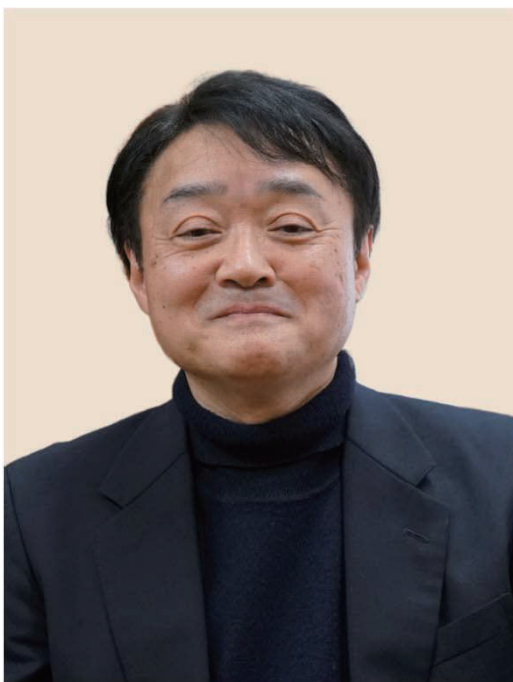
ポスター閲覧用

期 日	前半発表者	質疑	後半発表者	質疑
7月10日(木)	1 鈴木海平 15:55-16:03 (長野市立城山小) 2 百瀬雅也 16:04-16:12 (飯田市立竜峡中)	16:12-16:20	3 中村淳志 16:20-16:28 (筑北村立聖南中) 4 山崎満美 16:29-16:37 (野沢温泉村立野沢温泉小) 5 平塚広司 16:38-16:46 (岡谷北部中：R6原村立原中)	16:46-16:58
7月11日(金)	1 原科勇希 15:55-16:03 (佐久市立佐久城山小) 2 山田裕也 16:04-16:12 (屋代高附属中)	16:12-16:20	3 吉池直樹 16:20-16:28 (カタリバ：R6上田市立東小) 4 吉越友唯 16:29-16:37 (組合立両小野小) 5 飯野裕秋・一本鎗千夏・ 若林史也(上田市立長小) 16:38-16:46	16:46-16:58
7月14日(月)	1 小山美香子 15:55-16:03 (伊那市立伊那中) 2 山口 学 16:04-16:12 (信大教職大学院：R6南木曾中)	16:12-16:26	3 丸山進一 16:26-16:34 (信大附属長野中) 4 藤原賢志 16:35-16:43 (松本市立波田中)	16:43-16:58

講演 12:35～13:55

講師：岩川 直樹 氏 信濃教育会教育研究所所長

演題：かかわりを編み直す教育



「思えば、私が教育研究を道に定めたのは、長野県の教師たちとの出会いによるものでした。そのとき鮮明に感じたのは、ああ、ここにこそ真の教育探求があるという思いでした」

(信濃教育会HPより)

私たち長野県の教職員が、今後の信州教育の創造に向けて考え、実践していくための貴重な視座をいただけるものと思います。

どうぞ、ご期待ください！

経歴

静岡県生まれ、東京大学文学部心理学科卒、同大学院教育学研究科博士課程を経て、現埼玉大学教授。令和7年4月より信濃教育会教育研究所第8代所長。

著書

『〈私〉の思想家宮澤賢治『春と修羅』の心理学』花伝社

『総合学習を学びの広場に 手づくりと協働の知恵』大月書店

信濃教育会オーケストラ・佐久教育会合唱団による演奏会

14:10～14:45

指揮者：木村美音子先生 信濃教育会オーケストラ常任指揮者

(洗足学園音楽大学講師)

演奏曲目：エルガー作曲「エニグマ変奏曲」より「ニムロッド」

ビゼー作曲「アルルの女」より「パストラル」「ファランドール」

飯沼信義 作・編曲 「信濃讃歌」



信濃教育会オーケストラのあゆみ

平成2年に16名で楽団を立ち上げる。「アルルの女第1組曲」を第104回総集会（松本市民会館）で演奏する。以来毎年演奏を続けている。現在登録団員は120名。常任指揮者木村美音子先生の指導を受けている。

信濃の国

作詞 浅井冽
作曲 北村季晴

一 信濃の国は十州に

境連ぬる国にして

聳ゆる山はいや高く

流るる川はいや遠し

松本伊那佐久善光寺

四つの平は肥沃の地

海こそなければ物さわに

万ず足らわぬ事ぞなき

二 四方に聳ゆる山々は

御嶽乗鞍駒ヶ岳

浅間は殊に活火山

いずれも国の鎮めなり

流れ淀まずゆく水は

北に犀川千曲川

南に木曽川天竜川

これまた国の固めなり

三

木曽の谷には真木茂り

諏訪の湖には魚多し

民のかせぎも豊かにて

五穀の実らぬ里やある

しかのみならず桑とりて

蚕飼いの業の打ちひらけ

細きよすがも軽からぬ

国の命を繋ぐなり

昭和二十三年の県議会での分県問題審議の際、
議場で自然発生的に「信濃の国」の大合唱が
起こり、分県議決が回避されました。
『県歌「信濃の国」の誕生―県民愛唱歌の今
と昔―』太田今朝秋氏著より

四 尋ねまほしき園原や

旅のやどりの寝覚の床

木曽の棧かけし世も

心してゆけ久米路橋

くる人多き筑摩の湯

月の名にたつ姨捨山

しるき名所と風雅士が

詩歌に詠てぞ伝えたる

五

旭將軍義仲も

仁科の五郎信盛も

春台太宰先生も

象山佐久間先生も

皆此国の人にして

文武の誉たぐいなく

山と聳えて世に仰ぎ

川と流れて名は尽きず

六

吾妻はやとし日本武

嘆き給ひし碓氷山

穿つ隧道二十六

夢にも越ゆる汽車の道

道一筋に学びなば

昔の人にや劣るべき

古来山河の秀でたる

国に偉人のある習い



ふるさと

作詞 高野辰之
作曲 岡野貞一

一 兎追いしかの山

小鮒釣りしかの川

夢は今もめぐりて

忘れがたき故郷

二 如何にいます父母

恙なしや友がき

雨に風につけても

思いいずる故郷

三 こころざしをはたして

いつの日にか帰らん

山はあおき故郷

水は清き故郷



「日本童謡の会」が平成十五年に実施した全国アンケートでは、「好きな童謡」で「ふるさと」は第二位に選ばれている。

こちらから感想をご記入ください

You Tube Live オンライン配信

総集会当日の様子は信濃教育会ホームページ

「会員のページ」よりご視聴いただけます。

(パスワードは会報5月号に掲載)

